

高大連携 物理教育セミナー

「測る」—研究の最前線から—

この夏期講習は主に高校の教員を対象としています。本年度は、「測る」というテーマで宇宙から原子核の世界や極低温、超強磁場、超高圧などの極限環境下での測定に関する最新の研究成果をわかりやすく説明し、高校教育に活かして頂く趣旨で行うものです。また、高大連携企画では理科教育に関して、高校からと大学からの発表があり、意見の交換を企画しています。

開催日時：平成21年8月 19日（水）10:00～17:30
20日（木）10:00～17:30

開催場所：大阪大学 大学教育実践センター（豊中キャンパス）
共通教育管理講義棟A棟 A201（19日、20日午前）
核物理研究センター（20日午後）

8月19日（水）

「宇宙を計測する：宇宙の大きさ、太陽系外惑星の重さ」

大阪大学大学院理学研究科 教授 芝井 広

「高大連携企画」—高校と大学での実験教育の役割—

実験教育の役割を高校と大学の現状の報告の後、議論していただきます

8月20日（木）

「極限条件での物性測定（超高圧、超強磁場、極低温）」

大阪大学極限量子科学研究センター 教授 清水 克哉

大阪大学低温センター 助教 竹内 徹也

講義の後、極限量子科学研究センターと低温センターの見学があります

「加速器と放射線検出器で探る原子核の世界」

—有限個のフェルミオン多体系のダイナミクス—

大阪大学大学院理学研究科 教授 下田 正

大阪大学大学院理学研究科 准教授 小田原 厚子

場所を核物理センターに移し、講義と見学を行います

参加申込：下記連絡先あてメールにて、参加希望日、氏名、所属をご連絡ください。（当日参加可）

参加費：無料（19日夕方に懇親会を予定しております）

連絡先：大阪大学大学教育実践センター総務係

e-mail daikyosensoumu@ns.jim.osaka-u.ac.jp

〒560-0043 豊中市待兼山町1-16 TEL06-6850-5605/FAX06-6850-5613

主催：大阪大学大学教育実践センター 大阪大学理学研究科 大阪大学基礎工学研究科

共催：日本物理教育学会近畿支部 日本物理学会大阪支部

後援：兵庫県教育委員会（申請中） 京都府教育委員会（申請中）

協賛：大阪府高等学校理化教育研究会